



**GenEpic™の
臨床試験結果を、
喜んでご紹介
いたします。**



**それは癌治療に対して、
本当にシンプルなアプローチなのです。**

<http://www.genepic.com/jp>

【Clinical Trial Report】

臨床試験レポート

この臨床試験レポートは、米ニュートラノミクス社の
ウェブサイト <http://genepic.com/clinical-trial/> にある
【Clinical Trial】の主要ソースをそのまま翻訳したものです。

関係者 Only 内部資料

GenEpic in Japan 参考 Facebook ページ
<https://www.facebook.com/GenEpic.in.Japan>





<http://www.genepic.com/jp>
<https://www.facebook.com/GenEpic.in.Japan>

GenEpic™は70ビタミンとミネラル、32ハーブ、そして16酵素および植物栄養素の強力なナチュラルブレンドです。

GenEpic™は、急速に成長する細胞(癌細胞のような)へのエネルギーを抑制します。

免疫機能は高めて、さらに毎日の生活において曝される発癌物質により生じるフリーラジカル障害から、健常細胞を守ります。

GenEpic™は、社会を悩ませている病気との戦いに大きな影響を持つことが示されています。



GenEpic™は、抗癌・抗腫瘍特性のあることが知られている南アメリカ産ハーブのブレンドで、癌克服の探索において多くの人々が有効と認めています。先進の副作用の無い代替医療です。GenEpic™は治療用量のビタミンやミネラルなどの有効成分も含み、病気に罹患している人の正常な身体系機能を維持します。

◆ATP(細胞エネルギー)ブロックという考え方◆



GenEpic™は、急速に成長する細胞(癌細胞など)へのATP(細胞エネルギー)を抑制し、免疫機能を高め、さらに毎日の生活において曝される発癌物質により生じるフリーラジカル障害から、健常細胞を守ります。

GenEpic™プロトコールはほとんどの種類の癌に対しても使用できます。

GenEpic™には、癌細胞が利用できるATP(細胞エネルギー)の量を抑制する植物ベースの物質が含まれます。

身体において癌細胞は大部分の他の細胞よりも急速に成長するため、ATPの供給が抑制されれば、成長できず、最終的には死滅するでしょう。

一方、健常な細胞は、必要なATPが癌細胞よりも少ないため、正常に機能するためのATPは十分に足りるでしょう。



GenEpic™ サプリメント成分表

<http://www.genepic.com/jp>



摂取基準量 :1 包 9.4 グラム

1 箱あたり :30 包

1 包あたりの量 %1 日所要量

独自の免疫サポートブレンド 1500 mg *

霊芝 (10% ベータグルカン)、
 マイタケ (25% ベータグルカン)、
 シイタケ (50% ベータグルカン)、
 ロイヤルゼリー (6% フラボノイド)、
 アストラガルス (根)、
 キャツクロー (茎)、
 L- タウリン、
 L- チロシン、
 L- グルタミン、
 オメガ 3 (濃縮 EPA/DHA)

独自のデトックスブレンド 850 mg *

マリアアザミ (80% シリマリン)、
 ベニバナ (花弁)、
 オオバコ (種皮)、
 アラビアゴム (樹脂)、
 アロエベラ抽出物 (200X)、
 クランベリー (果実)、
 アルテア (根)、
 タンポポ (根)、
 ニンニク (根、1% アリシン)、
 レッドクローバー (葉)、
 ゴボウ (根)、
 ケルプ (葉)

独自の植物栄養素ブレンド 1395 mg *

トゲバンレイシ (アセトゲン類)、
 チュチュファシ (メイタンシノイド類)、
 スマ (サポニン類)、
 ニガウリ (果実)、
 ムタンバ (葉、4:1 濃縮物)、
 ルテイン (トマト濃縮物)、
 ゼアキサンチン、
 イノシトール、
 コエンザイム Q10、
 α リポ酸、
 Bacognize** (特許取得のパコパ抽出物)

特許取得の AES® (吸収促進システム)*** 933 mg *

プロテアーゼ (100,000 HUT)、
 アミラーゼ (45,000 DU)、
 リパーゼ (900 LU)、
 セルラーゼ (900 CU)、
 ラクターゼ (750 ALU)、
 スクラーゼ (450 SU)、
 マルターゼ (1800 DP)



Patent #7,235,390
 Assimilation Enhancing System
 Patented system increasing
 nutrient bioavailability.

*** 上記、特許取得の AES® は、酵素とミネラルの配合物であり、本製品と合わさって、栄養素の同化を助ける。- 特許 #7,235,390

ビタミン A(α/βカロチン) 5000 IU 100%
 ビタミン C(L- アスコルビン酸) 200 mg 333%
 ビタミン E(混合トコフェロール) 50 UI 1
 ビタミン B12(シアノコバラミン) 25 mcg 416%
 ビタミン B6(ピリドキシン) 3.5 mg 175%
 ビタミン B2(リボフラビン) 3 mg 176%
 ビタミン B1(チアミン) 3 mg 200%
 ビタミン B3(ナイアシン) 12.5 mg 62%
 ビタミン B5(d- パントテン酸カルシウム) 12.5 mg 125%
 ビタミン D3(コレカルシフェロール) 500 UI 125%
 ビタミン K2(メナキノン) 11 mcg 14%
 葉酸 400 mcg 100%
 クロム(ピコリン酸) 75 mcg 63%
 マグネシウム(クエン酸) 60 mg 15%
 鉄(酵母) 2.5 mg 31%
 亜鉛(グルコン酸) 7.5 mg 50%
 カルシウム(クエン酸) 100 mg 10%
 セレン(酵母) 100 mcg 143%
 パナジウム(酵母) 5 mcg *
 マンガン(グルコン酸) 2.5 mg 125%
 モリブデン(AA キレート) 50 mcg 67%
 有機微量元素末 15 mg *
 他の成分
 キシリトール、天然フルーツフレーバー * *

1 日所要量は 2,000 カロリー食に基づく

GenEpic™の使用方法

GenEpic™は画期的なサプリメントで、現在の治療プログラムへ追加したり、単独治療として利用できます。

癌治療のほか、単に栄養サプリメントとしてのGenEpic™の使用が、多くの理由により非常に有効なことが証明されています。免疫機能を高め、エネルギーレベルを上昇させ、ウイルスと闘うことが臨床的に示され、さらに癌細胞の増殖に対し有効なことが証明されている、数種のアマゾンハーブと組み合わせることにより、単独サプリメントや医療レジメンへの補助剤として使用可能な製品を処方しています。臨床的に有効な用量の成分のみを使用することにより、他の代替治療では成功しなかった成果が得られています。

FDAは食品サプリメントの評価を行っておらず、これからも行わないため、法的にいかなる疾患であっても、治すと公言することはできません。

「他者が成功した後に続きなさい、そうすれば他に何を失うというのでしょうか？」とだけいっておきます。

以下は全プロトコールの概略です。全体をそのまま使用してください。

◆GenEpic™プロトコール◆

- ▶ 1包を朝食時 食中・食後に…
- ▶ 1包を夕食時 食中・食後に…



(このプロトコールに従うと、初めの数日間、軽度の倦怠感、頭痛、睡眠不足を感じる場合があることを認識しておいてください。一方で、エネルギーの増大を実感する場合があります。結果は多様でしょう。有害事象はすべて報告するようにしてください。また、このプロトコール中、最初の30～60日間は、腫瘍マーカーの上がる場合(好転反応)があることに留意してください。これは、癌との闘いにおいて体が反応しているサインです。主治医からマーカーの上昇を告げられても、悪化しているとは思わないでください。)

◆食事プロトコール◆

1. 身体にはできるだけ多くのエネルギーを治療に利用し、消化が困難な食品に費やされることがないようにしてもらいたいため、このプロトコール中は、大部分の動物性の食品を控えましょう。(肉・魚・牛乳など)*時々、1週間に1、2回ほど、ある程度の焼き魚を食べるのは大丈夫です。
2. 多くの緑黄色野菜および多種多様な野菜を摂取してください。1日に約6サービング、朝に1～2種類の果物を推奨します。
3. 医師のチェックの元、可能な日に断食をしましょう。液体とフレッシュジュースを飲み、上記のとおり、推奨される用量のGenEpic™を摂取するのみとします。
4. すべての加工食品および白パン、白パスタ、ジャガイモ、白米等、白砂糖・白い粉製品など「白い」食品を断つようにしてください。玄米、全粉粒パスタ等を使用してください。
5. 食事はゆっくり。一口50回噛むようにしましょう。

◆生活習慣プロトコール◆

このプログラムは6～12ヵ月間(1クールもしくは2クール)、従う必要があるだけです。

このプログラムの目的は、免疫系を強化、再生させることです。

示した方法で食事をすれば、消化器系(エネルギーの40%以上を利用している)によるエネルギーの利用が少なくなり、そのエネルギーは治療過程の手助けに転換されます。

- 身体を温めましょう。
- 生活の中で様々な運動をしましょう。(体操・ウォーキングなど)
- 愛好する趣味を見つけてください。ハッピーになる何かを見つけ、1週間に1回以上それを行うのです。
- ストレス解消 身心と五感を喜ばせます。香り、深呼吸、音楽、笑い、ヨガ、おしゃべり、自然に触れるなど。
- 最後になりますが、最も重要なのは、早く寝て(午後10時)、朝6時に起きましょう(早寝早起)そして朝日を浴びましょう。

上記の指示はすべて、体を治すばかりでなく、これから先の人生に調和をもたらすものとなるでしょう！

♥ 医学かホリスティックかを選ばなければなりませか？

：いいえ、両アプローチの併用を選択できます。癌専門医や医療専門家にご相談ください。

♥ 薬物とはどのように異なるのですか？

：GenEpicは薬物ではありません。GenEpicには、疾患と闘うことが証明されている多くの植物ベースの物質が含まれ、これらは濃縮されていませんが、完全な形態が保たれています。これらの成分は治療作用のある食品のようですが、処方薬よりも低濃度です。これらは食品のため、期待する結果のためには、完全な形態で、多くの量を摂取しなければなりません。

そのため、GenEpicは1包10gとなっていて、1日にこれを2回服用します。GenEpicは食品のため、薬物で生じるような副作用はないことが多いです。

♥ 手術を受ける場合、GenEpic™の服用を中止すべきですか？

：手術の場合、手術前日まで服用できます。頭がはっきりし、食べることが可能であれば、術後3～4日目にGenEpicを再開できます。

♥ ときに GenEpic™により癌マーカーが上昇すると聞きました。なぜでしょうか？

：プロトコール開始から4～6週後に、癌マーカーが2倍になっても驚かないでください。癌マーカーは抗原マーカーです。高値マーカーは、たとえ多くの医師がそのように解釈したとしても、癌の悪化を意味するものではありません。これらマーカーは、身体が癌と闘う抗体を多く産生し始めるにつれ、上昇するでしょう。プロトコール開始から3～4ヵ月後、癌細胞が死滅し始めるにつれ、抗原マーカーは通常低下し始めます。癌の増殖を確認するには、4ヵ月後に癌マーカー検査を利用するとよいでしょう。癌増殖の低下を確認するには、MRIやCTスキャンを利用してもよいでしょう。

♥ GenEpic™プロトコールを続けなければならない期間は？

：典型的には、利用者の方々に、GenEpicは6ヵ月～1年継続するものとお話しています。

ひとたび癌が検出されず、抗原マーカーが低値となれば、プロトコール用量の半量をさらに3ヵ月続けてください。

♥ 何か禁忌はありますか？

：IV療法としての高用量レオトリル(B17)は禁忌です。さらに、超高用量の酸化剤(1日推奨通常用量の100倍以上)がGenEpicに拮抗しうることに注意してください。超高用量のビタミンCや他の酸化剤により免疫系を高めようとするアプローチがあります。私たちのアプローチとは異なります。ATPを抑制して、癌細胞を餓死させようとするものであり、燃料を注いではなりません。

♥ 妊娠した場合、GenEpic™を摂取できますか？

：いいえ。妊娠中はATPレベルを抑制してはいけません。胎盤細胞は癌細胞と同じくらい急速に成長するので、大量のATPを必要とします。GenEpicはATPを抑制するため、妊娠を妨害してしまうでしょう。

♥ GenEpic™は他のサプリメントと一緒に摂取すべきですか、それとも単にそれだけを摂取すればいいのですか？

：GenEpicは単独の製品となるよう製造されました。超高用量の場合を除き、他のサプリメントとの禁忌はありませんが、唯一のサポートサプリは、魚油の形態でのオメガ脂肪酸(必須脂肪酸)でしょう。

♥ GenEpic™を摂取している際の栄養ガイドラインには何がありますか？

：栄養ガイドラインや提案は、GenEpicプロトコール用紙に記載されています。自然食品や新鮮な搾ジュースであれば、消化・吸収に使用されるエネルギーが少ないため、推奨できます。

自然食品はまた、身体に対する洗浄作用を有し、加工・精製食品の摂取により蓄積しうる毒素の負荷を軽減します。より効率的な消化において蓄えられたエネルギーは、治療過程を助けます。

食肉は消化が困難な食品のため、食肉や乳製品(殺菌牛乳のような)の摂取を減らすことで、消化のためのエネルギーがより多く確保されます。

Optimal Health Research IRB Report*

急速な細胞増殖（癌細胞）を
根絶するために調整された栄養サプリメントである、
GenEpic™について検証するための
臨床試験が完了しました。

2014年8月



この情報は教育上の目的の
ためのものです。

癌やその影響にお悩みの方は、
医療従事者のケアを求めるべきです。

12ヶ月間 前立腺試験の結果

GenEpic™を服用した前立腺癌患者に関するレポート

- 各々生検により確認された、前立腺癌患者 60 名。
- 各患者は GenEpic™を、連日 12 ヶ月間服用。
-手術、化学療法、放射線療法非施行。
- 次の患者レポートを含む。
-PSA スコア
-Gleason グレード
-マイナスの副作用
- 平均 PSA スコアは、10.07 から 1.48 へ低下した。
- 平均 Gleason グレードは、6.45 から 0.33 へ低下した。
- 例：当初 PSA が 54.6 で、Gleason グレードが 10 の患者が、現在両カテゴリーにおいてスコアで、“0” となっている。
- 60 名の患者が実質的に、マイナスの副作用はなしと報告した。

有効率 **93.33%**

「臨床試験患者 60 名は 4 名を除き全員、12 ヶ月間の試験期間終了時、実質的に活動性の癌の徴候を示さなかった。」

GenEpic™前立腺 臨床試験評価

1. 患者の苦悩経験を改善。

a. GenEpic™臨床試験に登録された患者は、化学療法、放射線療法、手術の副作用を経験するが、連日 2 杯の GenEpic™摂取という心地よい経験については好意的な報告を行う。

2. 患者の健康における劇的改善。

a. 中等度～重度の前立腺癌との初期診断を受けて登録された臨床試験患者 60 名は 4 名を除き全員、試験期間終了時に実質的に活動性の癌の徴候を示さなかった。

その他の患者 4 名のスコアは試験を通じて水準を維持した。

b. 臨床試験終了から 6 ヶ月後、37 名の患者が再評価され、全員が試験終了時と同等の所見であった。

3. 治療費の軽減。

a. GenEpic™プロトコルの施行は、従来の治療法と比べて、

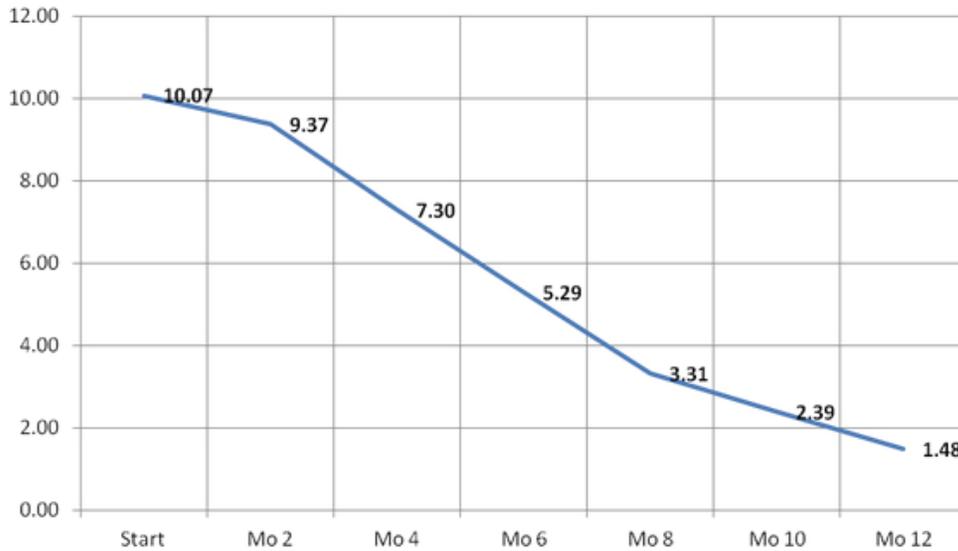
患者あたり何千ドルもの費用節減を約束するものである。-節減可能費用は合計何億ドルにもなる。

PSA スコア

12 ヶ月の GenEpic™前立腺試験終了

平均 PSA スコア

PSA スコア

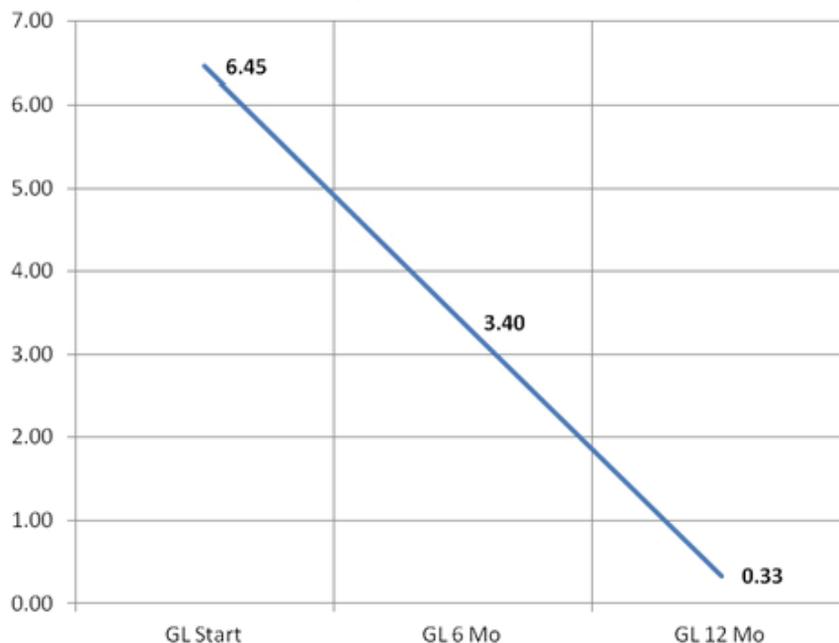


参加者 60 名

GLEASON グレード

12 ヶ月の GenEpic™前立腺試験終了

平均 Gleason グレード

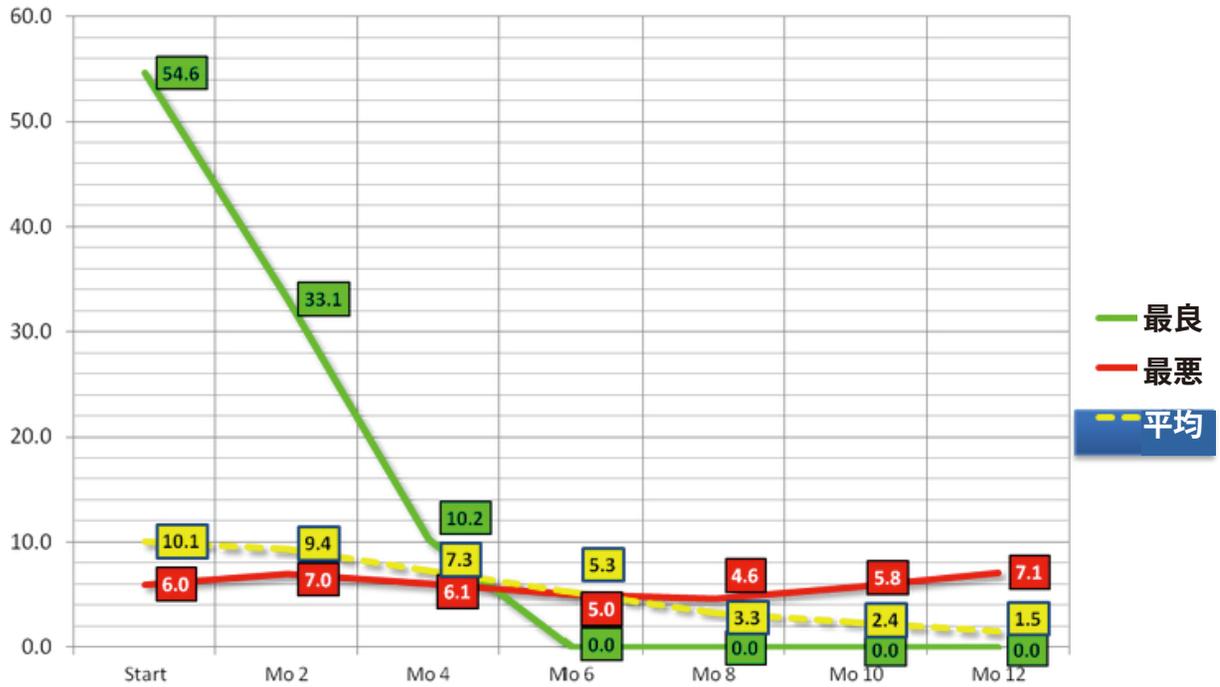


参加者 60 名

GenEpic™前立腺試験、PSA スコア

患者 60 名の、最良、最悪、平均

PSA スコア



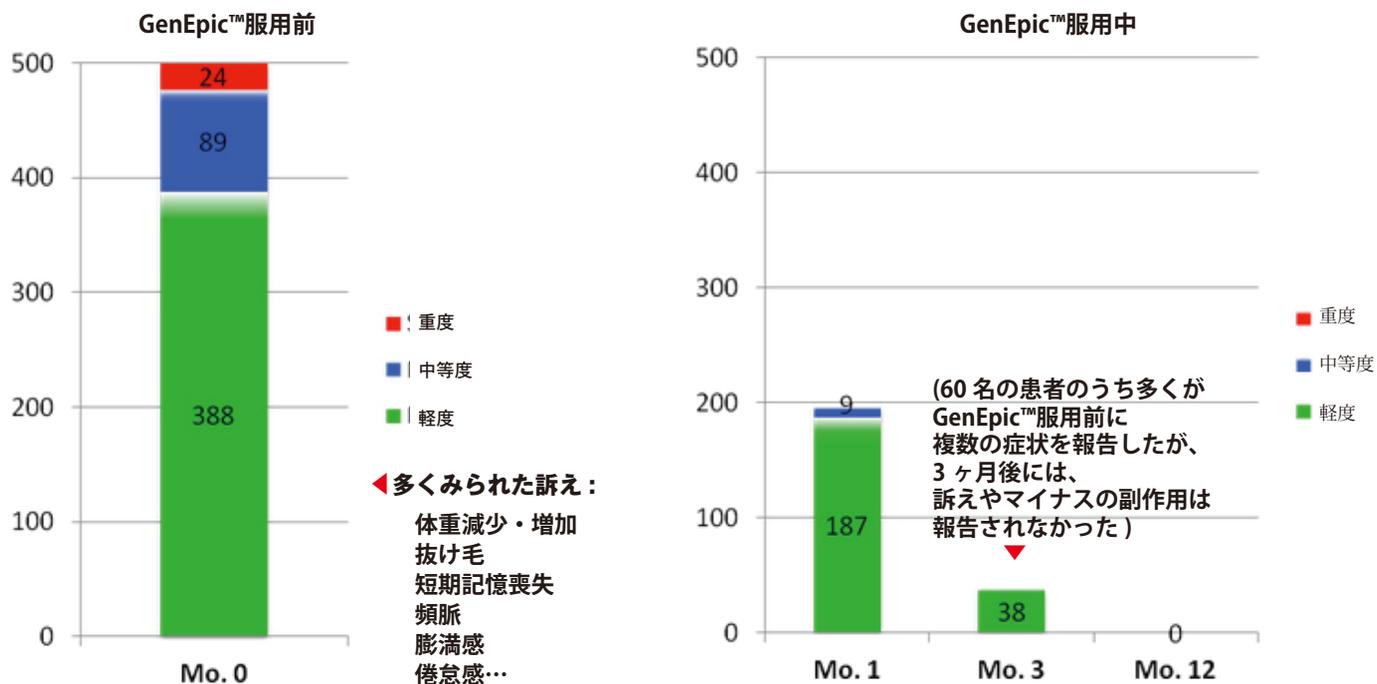
GenEpic™前立腺試験、GLEASON グレード

患者 60 名の、最良、最悪、平均

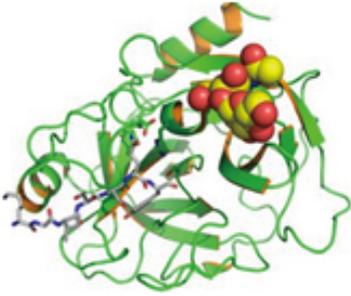


実質的にマイナスの副作用はない

患者たちの訴え



PSA-(前立腺特異抗原) 解説

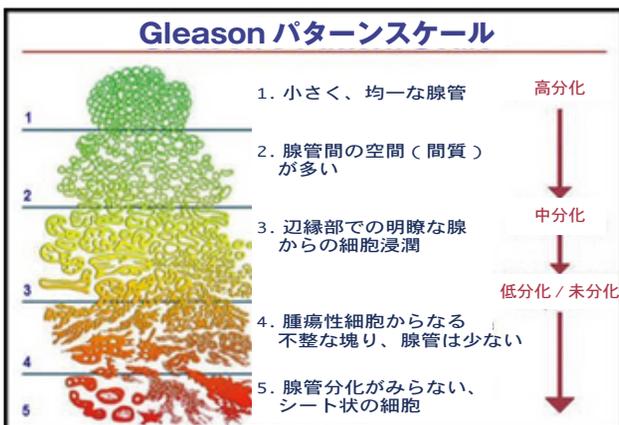
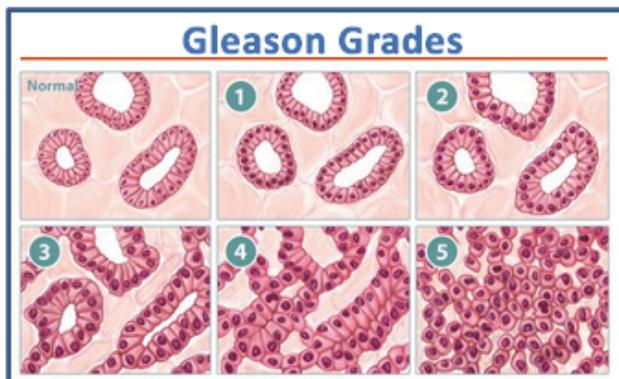


- 前立腺特異抗原、すなわち PSA は、前立腺細胞により産生される蛋白質である。PSA 検査は、男性の血中 PSA 濃度を測定するものである。この検査では、血液検体は分析のため検査室に送られる。結果は通常血液 1mL 当たりの PSA ナノグラム (ng/mL) として報告される。

男性において PSA の血中濃度は前立腺癌によりしばしば上昇し、PSA 検査は当初、すでに疾患の診断がなされた男性において前立腺癌の進行をモニターするため、1986 年に FDA により承認された。

- 1994 年に、FDA は前立腺癌に対し無症候の男性の検査に向け、直腸指診 (DRE) との併用での PSA 検査の使用を承認した。前立腺症状を報告する患者はしばしば PSA 検査を (DRE とともに) 受けるが、これは医師が問題の性質を確認するのに有用である。

- 血中 PSA 値の特異的な正常・異常値はない。過去において、多くの医師が PSA 濃度 4.0ng/mL 以下が正常と考えていた。-そのため、男性の PSA 濃度が 4.0ng/mL を超えると、前立腺癌が存在しないかどうか確認するため、医師はしばしば前立腺生検を勧めたことだろう。
- しかし、最近の研究から、PSA 濃度が 4.0ng/mL を下回る男性の一部に前立腺癌がみられること、および高濃度の多くの男性に前立腺癌がみられないことが示された。-さらに、各種の因子により男性の PSA 濃度は上下しうる。例えば、男性の PSA 濃度は、前立腺炎や尿路感染症があれば上昇する。



Gleason グレード 解説

- Gleason グレード分類システムは、前立腺癌の患者の予後の評価に使用される。
- 他のパラメータとともに、予後を予測し治療の誘導に有用な前立腺癌病期分類法に組み入れられる。
- Gleason グレードは顕微鏡的所見に基づき前立腺癌に付与される。高 Gleason グレードほど侵襲的で、予後は悪い。
- 泌尿器科医や放射線科医は、病理医による診断のため、前立腺生検組織を切除する。病理医は生検標本を調べ、2 パターンへのスコアの付与を試みる。
 - 第 1 グレードとよばれる最初のもは、大部分を占める腫瘍に相当する (認められる全パターンの中の 50% 以上でなければならない)。
 - 次の第 2 グレードは、腫瘍のうちの少数派に相当する (認められるすべての癌パターンのうち 50% 未満だが少なくとも 5% 以上でなければならない)。
 - これらのグレードはその後加算され、最終的な Gleason スコアが得られる。



マレーシアの乳癌試験

主要 GenEpic™成分に関する海外での試験

各種の、
ステージ 4 MDR(多剤耐性)乳癌の
患者全部で 210 名を、マレーシア、
Panang の Mt.Miriam 病院において、
6 ヶ月間の試験に登録し、GenEpic™
中の成分が、ステージ 4 MDR 乳癌に
及ぼす効果等を検証した。

**84.76% が 6 ヶ月終了時に
癌のない状態となった。
腫瘍サイズが平均 50% 低下が、
11.43% に・・・**

Amir Farid Datuk Isahak 医師および Lee Chui Ai 博士は、
癌細胞の殺傷に大きな期待がもたれたアセトゲニン類や
他の因子を含む成分に関する試験を行った。
試験終了時、210 名の患者のうち 178 名 (84.76%) に
癌の徴候がみられなかったが、他の 24 名 (11.43%) では
平均して 50% の腫瘍サイズの低下が認められた。
全体で、2.38% のみに平均 4% の腫瘍サイズの増大がみられた。
各診断および転帰は、乳房組織における悪性癌を示す
MRI とともに陽性乳房撮影像により確認された。
報告された副作用に関する問題は、これらの訴えを解決する
ための GenEpic™への栄養素追加につながった。

有効率 96.19%

マレーシアの乳癌試験結果

全患者が各種のステージ 4 MDR 乳癌

解毒・抗酸化成分を含まない、
GenEpic™初期フォーミュラ中の成分のみ投与

| 6 ヶ月試験終了時 | 患者数 | % |
|-----------------|-----|--------|
| 試験に登録された数 | 210 | |
| 試験終了時に癌の徴候なし | 178 | 84.76% |
| 腫瘍サイズが平均 50% 低下 | 24 | 11.43% |
| 腫瘍サイズが平均 30% 低下 | 3 | 1.43% |
| 腫瘍サイズが平均 4% 増大 | 5 | 2.38% |

マレーシア乳癌試験の結果詳細

この試験は6ヶ月間にわたり、210名の被験者を含めた。被験者が少数のため、各被験者の唯一の資格は、乳房撮影像が陽性であるとともに、MRIで乳房組織における悪性癌が示されることであった。

▶ 1ヶ月目

85%の被験者が開始時もしくは約5日目に治療への重度の反応を報告した(右の図表を参照)。

▶ 2ヶ月目

5%の被験者が依然として軽度の倦怠感を経験しているが、65%がエネルギーレベルの上昇について言及した。30%のみが変化なしであった。このインタビューにおいて、約10%が定期的なプロトコールに従わなかったことがわかった点に注目すべきである。これらの22名の被験者のうち、18名が不変カテゴリーに分類され、4名は依然として軽度の倦怠感を経験している。

▶ 3ヶ月目

被験者のMRI結果を再検討した後、平均腫瘍サイズにおける12%の低下が認められた。40%を超える被験者が20%以上の減少を経験したが、38%では10%未満の減少であった。7%が腫瘍サイズにおいて平均3%の増大を経験したが、グループの12%は不変であった。

▶ 4ヶ月目

4ヶ月目において、22%の被験者が1ヶ月目に現れたものと同様の症状の再発を訴えた。しかし、重症度は単なる頭痛、倦怠感、軽度の下痢へと劇的に低下した。被験者の42%がエネルギーの上昇について言及したが、残りの者は特に変化を感じないとした。

▶ 5ヶ月目

この月間に、被験者のうち47名が最近の乳房撮影像で癌の痕跡が検出できなかったことを電話で伝えた。我々は各々に、MRIにより結果が確認できるまでプログラムを継続するよう求めた。月に1回のインタビュー後、87%に追跡可能な症状がみられないが、9%に依然として頭痛のあることがわかった。これら被験者の3%は最初から当該症状を経験していて、プロトコール前の先の健康報告から片頭痛様症状を訴えていた。

▶ 6ヶ月目

MRI結果は決定的なもので、登録された被験者210名のうち178名に癌のわずかな徴候もみられなかった。残りの32名のうち24名において腫瘍サイズは50%低下した。有効率は96.19%となった。

残りの8名の被験者のうち3名では腫瘍サイズが30%低下したが、5名においては腫瘍サイズが全体平均として4%増大した。これら5名の被験者全員はコンサルテーションの後、全もしくは部分乳房切除を受けることを選択したため、プロトコール継続の資格がなくなることになる。

残留する被験者は35名で、プロトコールを継続し、毎月フォローアップの受診を行うことに同意した。

1ヶ月目の症状

| | |
|-------------|------|
| • 重度の倦怠感 | 100% |
| • 頭痛 | 65% |
| • 悪心 | 22% |
| • 膨満感、四肢の腫脹 | 18% |
| • 皮疹 | 15% |
| • 関節のこわばり | 10% |
| • 下痢 | 8% |
| • 胃けいれん | 2% |

12日目までに80%以上の症状が消失したが、最初の月において大部分の被験者が依然として倦怠感を報告した。

マレーシア、Panang、Mt.Miriam 病院
Amir Farid Datuk Isahak 医師と Lee Chui Ai 博士

強化されたフォーミュラ

- マレーシア乳癌試験における副作用に対処するため、GenEpic™を、マレーシア試験で使用されたものに成分を追加することにより再処方した。

追加成分は以下のとおり：

- ▶抗酸化剤
- ▶ビタミン
- ▶ミネラル
- ▶アミノ酸
- ▶ハーバルデトックス



- この GenEpic™試験段階における副作用は劇的に減少した。

GenEpic™の候補患者

- GenEpic は「前立腺癌患者」や「乳癌患者」だけのためのものではない。
 - ▶多種の癌性腫瘍患者による使用が成功している。
- 多くの疾患と同様、GenEpic を早期に使用すれば、良好な結果が期待できる。
 - ▶ステージ 4 より前に導入すれば良好な結果が見込まれる。
- 手術、化学療法、放射線、栄養、他の癌治療に関するいかなる意志決定も、医師との相談においてなされるべきである。
 - ▶この試験の参加者は前立腺手術を受けていなかった。
 - ▶化学療法や他の従来の治療を選択した患者は、GenEpic とこれらの治療の併用により結果が改善されたと報告されている。

化学療法・放射線療法との併用における ビタミンの効果

○目的

腫瘍学界において一部の者は、化学療法 / 放射線療法を受ける患者は食品サプリメントの抗酸化剤や他の栄養素を使用すべきでないと主張する。

有力な腫瘍治療施設の腫瘍専門医は、放射線療法および一部の化学療法は、抗酸化剤により無効にされるフリーラジカルを産生することにより殺傷するので、抗酸化剤はこれらの治療法を妨げる、および葉酸がメトトレキサートを妨げると主張した。2つの処方抗酸化剤、アミフォスチンとデクスラゾキササンが化学療法 / 放射線療法中に一般的に使用されているにもかかわらず、である。

○デザイン

化学療法 / 放射線療法と併用した抗酸化剤および他の栄養素に関する全エビデンスを評価するため、MEDLINE® および CANCERLIT® データベースを、ビタミン、抗酸化剤、化学療法、放射線療法の用語を用いて、1965年から2003年11月まで検索した。論文の参考文献を検索した。化学療法 / 放射線療法との栄養素の併用を報告した全研究 (査読実施論文 280 件、in vitro のものが 62、in vivo が 218) を選別せずに含めた。

○結果

βカロチン ; ビタミン A、C、E ; セレン ; システイン ; ビタミン B ; ビタミン D3 ; ビタミン K3 ; グルタチオンを単剤もしくは併用で使用する患者 8,521 を含む、50 件の臨床ランダム化、もしくは観察試験が実施されていた。

○結論

1970 年以降、査読が実施された in vitro および in vivo 研究 280 件で、このうち 50 件の臨床試験に 8,521 名が含まれ、うち 5,081 名に栄養素が投与されたが、癌に対する治療にこれらが妨げとならないことが一貫して示された。さらに、非処方抗酸化剤および他の栄養素は癌に対する治療の殺傷能を促進し、副作用を軽減させ、健常組織を保護する。15 件の臨床試験において、非処方抗酸化剤と他の栄養素を服用した患者 3,738 名で生存期間が実際に延長された。

Charles B. Simone II 医師と Nicole L. Simone 医師は顧問医師、Victoria Simone 看護師はリサーチナース、Charles B. Simone 医師は顧問医師かつ医療ディレクターで、全員がニュージーランド州ローレンスビルの Simone 癌予防研究所に属している。

Altern Ther Health Med. 2007;13(2):40-46.



- 主流となっている医学界においては多くが、栄養素 (特に抗酸化剤) が癌治療の妨げになると信じている。
- 8,521 名の患者を含む 50 件の臨床試験では、栄養素を投与された 5,081 名で、癌に対する治療法の妨げとならないことが一貫して示された。
- さらに、非処方の抗酸化剤および他の栄養素は癌に対する治療法の殺傷能を高め、副作用を軽減し、健常組織を保護する。
- 15 件の臨床試験において、非処方の抗酸化剤および他の栄養素を服用した 3,738 名の患者で、生存期間が実際に延長された。



GenEpic™と 従来の治療



注釈:

- 将来の転帰を改善する目的で、従来の治療手段に GenEpic™プロトコルを組み入れることを選択する者がある。
 - 一部の患者は腫瘍を切除し、再発の機会を最小化させるために GenEpic™プロトコルを組み入れることを選択するだろう。
 - 患者らは、GenEpic™服用中、治療によるマイナスの副作用が軽減したと報告した。
- この発表の重要な目的は、試験参加者や将来の GenEpic™利用者となりうる人々に対し、適格な医療従事者にアドバイスを求め、免許を受けた医師のケアのもと進行をモニターするよう助言することである。

OH Research ビタミン & ミネラル臨床試験

26 歳～ 75 歳の患者を対象とした、血清中のビタミン、ミネラル、アミノ酸濃度の上昇における、ニュートラシューティカルズ（機能性栄養補助食品）の有効性の検証。

GenEpic™への栄養素追加の前段階において、Optimal Health Research は、広範囲な高品質の栄養素の安全性・有効性を確認するため、250 名の患者を対象に臨床試験を行った。試験における各栄養素の量・形態は、栄養素の高バイオアベイラビリティ、忍容性、毎日の長期使用による安全性を確保できるよう選択された。広範な必須ビタミン、ミネラル、微量元素を含め、これら栄養素の複合相乗作用および関連代謝機能について最高の利益が得られるようにした。

○試験デザイン

この試験は、1400 名の患者集団からの 250 名のランダム選択としてデザインされた (200 名は GenEpic™のサプリメントを投与され、50 名は対照)。患者らは病歴を聴取され、ベースラインとなる血清中濃度を含めた身体検査を受けた。試験では最初に血清を採取し、以降 1、2、3 ヶ月時の採取とした。検査したビタミンは A、E、B1、B2、B6、B12、C、D であった。ミネラルはカルシウムと鉄であった。成長ホルモンと甲状腺機能における上昇を確認するため、IGF1 と FT3 を含めた。患者集団の年齢幅は 26 ～ 75 歳で、平均年齢は 49.7 歳だった。女性で平均は 48.8、男性は 51.2 歳であった。本試験において女性は 117 名、男性は 132 名であった。

○結果

これらサプリメントを服用した患者では、3 ヶ月時点で全体的に血清中濃度が 31.3% 上昇した。この増加は、検査全般にわたりに貫していた。本試験から、ビタミン、ミネラル、アミノ酸の血清中濃度が低い患者の治療においてサプリメントが有効なことが実証され、マイナスの副作用は報告されなかった。

《Users Voice!》 Vol,1 GenEpic に贈られたユーザーの声をお届けします。

▶症例：脳腫瘍 K.藤井氏

私は62歳です。60歳のとき、多分岐性の脳腫瘍と診断されました。MRIでは、脳組織内部に若干タコの足に似た多発性の侵入が認められました。

医師は、手術不能であり、私にステージ4 癌病棟に入院し、そこで家族に集まるように告げ、金銭上の事柄を調整するよう求めました。ほんの数週間の短期間に、私は多くの身体機能を失い始めていました。

妻は、私が飲み込んだり、手を動かすといった単純なことができないことを信じようとしませんでした。彼女は有効だろうと期待して、1日に数回多くの代替医療サプリメントを私に飲ませました。数週間が過ぎるにつれ、新たな人が癌病棟にきて、私より前に徐々に亡くなっていくのを見てきました。私は、「他の人と同じようにどうして私は死ぬことができないのか。」と考えました。

3ヶ月後、私は腕が動かさず、再び立つという望みを持ち、再び飲み込み、食べることができることに気づき始めました。

妻はその反応に気づき、「ほら、私があなたをお医者さんたちより上手に治せるといったでしょう。私の言うことをきいていれば大丈夫よ。」と話しました。

私は彼女に、誰がどうすべきと教授しているのか尋ねました。彼女は、Dr.Tracy という名の若いアメリカ人の青年だと言いました。後に、彼女が私に服用させていた代替医療サプリメントが現在の「GenEpic」というものであったことを知りました。

医師は、どうして私が改善しているのか理解しようと、多くの検査を行いました。MRIも行ったところ、脳に癌は認められませんでした。ある医師は、おそらく最初の診断が間違っていると考え、主治医に向ってわめき始めました。私は妻が行ったことを話そうとしましたが、彼らは私に話をさせませんでした。

私は新しい人生に感謝しています。私は健康に暮らすことに励んでいるため、あのような屈辱を再び味わうことはないでしょう。

私に新しい人生を与えてくれた「GenEpic」、Dr.Tracy、そして特に妻に感謝しています。

K. Fujii

《Users Voice!》 Vol,2 GenEpic に贈られたユーザーの声をお届けします。

▶症例：甲状腺がん 男性 北海道 2013年4月17日

私の父は2002年の8月に、北海道にある病院のがん病棟に入院しました。彼は唯一生きている親族であり、世話をするために私は父と病院に滞在しました。父に死んでほしくなかったのです。あなたのマイクロスコープトレーニングを終了したので、私はジェネピックのことを知っており、すぐさま父を指示に示すプログラムに参加させました。

父はステージ4の甲状腺がんでした。胸にはサッカーボール大のしこりがありました。医師は初め、放射線治療を試みましたが、父は弱っただけでほとんどの体毛が抜けました。父が胸に火傷のような跡をつけて、放射線治療から戻ってくるのを何度も見ました。彼はとても怖がっていました。2カ月後、医師は放射線治療を中止し、腫瘍がとても大きくいくつか他の薬剤を試したいと言いました。しかし、彼らは父はもう長くないと思っていました。

病院に4カ月以上いた為、私たちは同室の他の患者さんの症状が悪化し亡くなつては、そこにまた新しい（悪化して亡くなっていく）患者さんが来るのを見続けてきました。何度も「あなたが早く、安らかに亡くなるのを願っているわ。私はあなたのシーツを取り換えるのにも飽きたのよ。」と看護師さんが冗談を言っていました。ジェネピックを始めて6カ月以上経ち父の食欲が戻り始めた時、彼女が十分な食事を持って来ないと父は怒りました。

それから数カ月後、病院の医師は父に帰宅しても良いと言いました。明らかに父は死にそうに無かったので、彼らは父を病院に留める理由はもはやなかったのです。もちろん、そのころにはしこりは小さな栗の大きさのようにまできていました。

ジェネピックがなければ、父は今日生きていなかったでしょう。医師たちは化学療法が良く効いたと言いますが、同じがんにかかった他の多く患者さんは亡くなっているのです。私は彼らを信じていません。父をより長く生かしてより多くの時間を共に過ごせるようにしてくれた、こんな素晴らしい製品を作ったTracyに感謝します。

《Users Voice!》 Vol,3 GenEpic に贈られたユーザーの声をお届けします。

▶症例：前立腺がん Clayton 氏

「誇張でも何でもなく、GenEpic が私の命を救い、主流となっている西洋医学的な癌治療に付随する恐ろしい副作用を経験することなく、それが今なされたと断言できます。」

約半年前、12 という PSA 異常高値から、癌かどうかの確認のため検査を受けることになりました。

その結果 Gleason スコアは 9.5(可能性のある 10 のうち)となり、私が“前立腺がん”であるということだけでなく、その日のうちの手術を医師が希望するほどの段階まで癌が進行していることが確認されました。

72 歳の男性として、私は治療行為を起こす前に、種々の疑問を持つことを学んで来ていて、手術はもちろん延期してもらいました。

その代わりに、3 名の泌尿器科医および 1 名の放射線科医との面会を計画し、現実の情報やさらなる治療選択肢を入手しました。PSA スコアおよび検査からの Gleason スコアを再検討した後、4 名の専門家全員が、ある種の手術、化学療法、放射線療法からなる即座の治療を勧めてきました。

このような治療なしでは、私が今後かなり厳しい状況になると彼らは話しました。

:癌が骨に及び、末期となるまでせいぜい 6 週間~6 ヶ月とのことでした。

多くの癌患者が「切り傷、毒、火傷」とみなす、手術や化学療法、放射線療法に苦しんできた友人がいたため、私は医師らに、彼らが提案する治療方法がもたらしうる結果について話してくれるように求めました。

全員が、手術 / 放射線療法により多くの場合に、癌細胞が前立腺から取り除かれるだろうと私を安心させました。

その保証は希望に満ちたものでありましたが、さらに深く質問したところ、4 名の医師は全員、手術や放射線がもたらしうる問題は、しばしば重篤であることを認めました。

実際にそれほど重篤であるなら、その治療により実質的には、死よりひどいことになるのでは・・・と、私自身疑問に思い続けていたのです。

私は、手術や化学療法、放射線の通常の不快感に加え、尿・便失禁両方の問題といった、永続的な問題が生じると伝えられました。(私が話した前立腺手術を受けた何名かの男性は、コントロールが不十分で、常にパッドを付けていなければならないことに怒り、屈辱を感じていました。)

たとえ失禁がそれほど悪くなくても、性行為が不可能ではないにしろ、重度に障害される可能性(時としてかなり強い可能性)もあり、最終的には癌細胞が前立腺を越えて拡散し、その後、転移・増殖し、骨や重要臓器に拡がりうる問題が常にあるということです。

そこで、代替医療を専門とする医師が、Dr.Tracy と関わる、OHR へ紹介された際、私は本当に当惑しました。その機関での私の癌スコアは 93%(Gleason スコアと密接に相関)でしたが、最初から、前立腺がんにおける諸々の問題の一式を、別の一式(失禁、性機能障害、寛解維持失敗)と交換する必要はないと考える理由を説明されました。

私が従ったその GenEpic 治療プロトコールは、それ自体単純なものでした。

:12 ヶ月間、1 日 2 回、癌を消滅させるように、GenEpic の研究者により考案されたフォーミュラを服用する。

容易に達成しうる食事上的変更を行い、1 日最低 15 分間運動し、30 日毎にモニタリングのための面談をする。

最近 6 ヶ月間の治療計画を完遂したばかりですが、治療を「楽々こなしている」と断言できます。

従来の癌治療と異なり、この治療は私の生活をどのようにも全く妨害しません。

私は結果に驚き、そして興奮しています。6 ヶ月が完了する前に、前立腺や他の体のどこにも癌の徴候がみられませんでした。調子は良く、PSA スコアは劇的に低下し、どう考えても良好な健康がこれからも続くと考えられます。

おそらく言うまでもないことですが、私は癌と診断されたすべての人に GenEpic 機関を推奨しますし、当該機関が前立腺癌だけでなくすべての種類の癌を扱うことに注目すべきです。

あなたが癌であるなら、すぐに GenEpic を・・・。

《Users Voice!》 Vol,4 GenEpic に贈られたユーザーの声をお届けします。

▶症例：膀胱癌 Robert Djerejian 2013 年 4 月 30 日

私の夫である Obert Djerejian は骨盤内軟組織の MRI により、膀胱に腫瘍があると J.M Cokkins 医師に診断されました。

2003 年の 7 月 30 日の腫瘍サイズは厚さ 15mm で明らかに増大していました。

夫は逆症療法医に診てもらうことを拒否したので、私は夫のジェネピックプログラムを開始しました。

10 月 10 日に再度 MRI を受けたところ、いまや腫瘍のサイズは 7mm に減少しました。

非侵襲的で未だ効果的な方法があるとは、私たちは本当に幸せです。

私たちは今もジェネピックと超酵素を利用しています。



《Users Voice!》 Vol,5 GenEpic に贈られたユーザーの声をお届けします。

▶症例：乳がん生存者 2013年4月23日

私はあなたに、最新のテスト結果を知らせたかったのです。
主治医に再度マンモグラフィーを撮ってもらいましたが、石灰化も以上も見つかりませんでした。
同様に、最新のMRI結果では脂肪組織と思われる影があるだけで、きれいな状態に戻りました。

あなたは私の命を救ってくれました。
8か月前、私が初めてあなたに連絡した時、私のCEAマーカーは16.5であり、CA17.29は77でした。

最新のテスト結果はCEAは1.5であり、CA17.29は25でした。
医師たちはどちらの数値もよく、この化学療法も放射線療法もなしにこの状態になるとは信じられないと言います。

今や私は乳がん生存者であり、あなたとあなたのプログラムについて世界に言う事が出来ます。

本当にありがとう！

《Users Voice!》 Vol,6 GenEpic に贈られたユーザーの声をお届けします。

▶症例：白血病 新たなエネルギー 2013年4月30日

職場の女性の父親の為に、私はTracy博士に白血病について尋ねました。
彼は化学療法を受けて爾マーカーが改善しましたが、覇気がなく青ざめてぐったりしているようでした。
彼は2か月以上前にジェネピックを日始めました。彼の顔色は戻り、エネルギーに溢れ、病人に見えなくなりました。

この2カ月後、彼は急性リンパ性白血病の検査を受けましたが、白血病の痕跡は全く見つけられませんでした。
彼は生き活きとしていて、ライフスタイルも変更しました。

彼はどれぐらいの期間、プロトコールに完全に従う必要があると思いますか？

次のステップやメンテナンスプログラムは何になるでしょう？
あなたが与えてくれたサービスと製品に感謝します。

《Users Voice!》 Vol,7 GenEpic に贈られたユーザーの声をお届けします。

▶症例：大腸がん 肺がん Kay Coggin 2013年5月14日

私と夫、二人とも血液検査を受けました。私はもっと葉野菜を食べる必要があるようです。
私はジェネピックプログラムに2年近く参加しています。(あなたの記憶を呼び起こしましょう)
2年前、私はステージ3の大腸がんで化学療法と放射線治療を拒否しました。
このプロトコールを始める為に、あなたに会いに来ました。今、私にがんはなく、あなたと神に感謝しています。

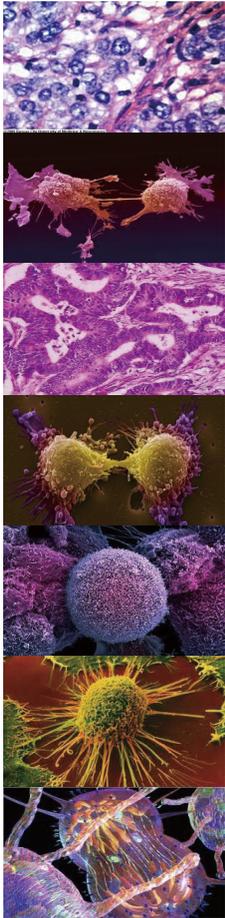
夫のLeonは別の健康問題を抱えていましたが、今は私が摂っているのと同じサプリメントをいくつか摂っています。

それから、肺がんにかかっていたLeonの息子の今までについて話させて下さい。
彼は化学療法に併用してジェネピックを摂っていました。

生存の見込みは厳しいという予測でしたが、彼の肺がんは減少しています。

医師たちはただただ驚いて・・・自分がしたのではない！ジェネピックが爆弾なのだ!!! (と言っています)
今、通っている教会に肺がんの友達があります。彼は全ての化学療法を受けましたが、何の助けにもなりませんでした。

私はそれ以上知りません。彼はあなたにアポイントを取ることができます。彼の家族は必死なのです。

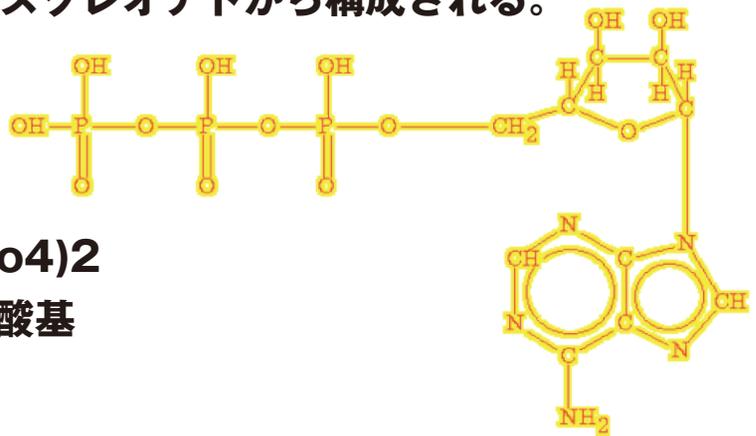


全ての癌細胞に、 共通する特徴とは…

ATP(アデノシン 3 リン酸)の、
莫大な消費である。

ATP とは？

- ATP(アデノシン 3 リン酸)は細胞のエネルギー通貨である。
- ATPは細胞内で化学結合から吸エルゴン(エネルギー吸収)反応へエネルギーを運搬する。
- 構造的に、ATPはアデニンヌクレオチドから構成される。
 - リボース糖
 - アデニン塩基
 - リン酸基
 - カルシウムリン酸塩 (po4)2
 - プラス 2 つの他のリン酸基
- 非専門用語的には、
ATPは細胞分裂用のエネルギー源である。



ATP と癌細胞

・癌細胞における ATP 阻害は自動車におけるガソリン消費に関連づけられる。

- 癌細胞は**燃費の悪い SUV**に関連づけられる。
- 正常細胞は**燃費高率の良いハイブリッドカー**のようなものである。
- 同じ量のガソリンを使用する場合も、SUV で動かなくなっても、ハイブリッドカーはより長時間走ることができる。



・細胞も同様に機能する

- 通常の細胞は限られた量の ATP で機能し、分裂・増殖できる
- 癌細胞は非常に高速に増殖するため多量の ATP を必要とし、ATP の減少を切り抜けることができず、死滅する。



アセトゲニン類による ATP の制御

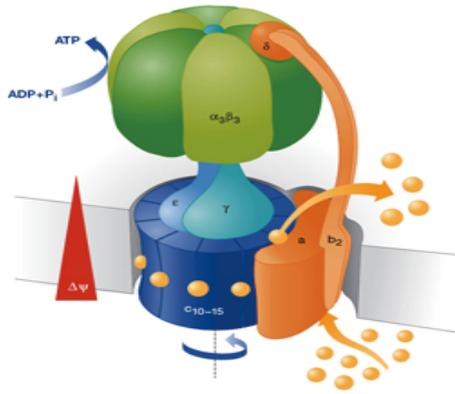


Annona Muricata
グラビオラもしくは
トゲバンレイシ

多くの強力な
アセトゲニン類系統を
含んでいる

- ・バンレイシ科アセトゲニン類は、腫瘍や癌細胞内で働く非常に優れた効果的な酵素活性阻害剤であるため、通常の健常細胞には害を及ぼさない。パデュー大学発表によると、研究者らは、抗腫瘍薬に耐性を示す腫瘍の殺傷においてアセトゲニン類が非常に有効だと主張した。
- ・腫瘍細胞は通常の健常細胞と比べ機能に多くのエネルギーを必要とする。アセトゲニン類は、ATP が腫瘍細胞へ到達することを遮断し、最終的に細胞が機能を維持できなくなって衰えるように働く。
- ・多くのアセトゲニン系統は顕著な ATP 阻害特性を示しているが、これは特に乳癌症例において特に有効である。研究により、アセトゲニン類が以下の腫瘍細胞に対し明確な毒性を示すことが示されている。

- ・結腸腺癌細胞株
- ・ヒトリンパ腫細胞株
- ・ヒト乳房固形腫瘍株
- ・肝癌細胞株
- ・膵臓癌細胞株



主要エネルギー蛋白の遮断が癌細胞を殺傷する

2008年4月2日 - 台湾の研究者らが初めて、主要エネルギー供給蛋白の遮断が癌細胞を殺傷すると報告している。いわゆるATP合成酵素阻害剤の医学的利用の可能性を初めて検証するとして記されたこの知見は、新たな報告次第では、新規の、そしてより有効な抗癌剤を導く可能性がある。

最近の研究から、癌細胞表面における高レベルのATP合成酵素が認められた。

研究者らは、乳癌患者由来の組織標本を解析し、乳癌細胞の表面に高レベルのATP合成酵素が含まれることを初めて見出した。細胞研究では、乳癌細胞のATP合成酵素阻害物質への曝露は癌細胞を殺傷したが、正常細胞への害はみられなかった。

Journal reference: "Targeting Therapy for Breast Carcinoma by ATP Synthase Inhibitor Aurovertin B" Journal of Proteome Research. April 4, 2008.

グラビオラ：新たな有望な天然由来薬物で、in vitro および in vivo において、細胞代謝を変化させることにより膀胱癌細胞の造腫瘍性や転移を阻害する。



María P. Torres (A,B), Satyanarayana Rachagani (A), Vinee Purohit (B), Poomy Pandey (C), Suhasini Joshi (A), Erik D. Moore (A), Sonny L. Johansson (B,D), Pankaj K. Singh (A,B), Apar K. Ganti (E), Surinder K. Batra (A,B,D)

A Department of Biochemistry and Molecular Biology, Omaha, NE 68198-5870

B Eppley Institute for Research in Cancer and Allied Diseases, Omaha, NE 68198-5870

C Department of Environmental, Agricultural & Occupational Health, Omaha, NE 68198-5870

D Department of Pathology and Microbiology, Omaha, NE 68198-5870

E Department of Internal Medicine VA Nebraska-Western Iowa Health Care System and University of Nebraska Medical Center, Omaha, NE 68198-5870

一般的にグラビオラまたはトゲバンレイシとして知られる熱帯樹木 *Annona muricata* 由来エキスは、細胞毒性、細胞代謝、癌関連蛋白/PC細胞の発現、造腫瘍性、転移特性に対する評価が行われた。著者らの実験から、トゲバンレイシが細胞代謝の阻害により、PC細胞のネクローシスを誘導することが明らかとなった。PC細胞において低酸素および解糖に関連する分子(すなわち、HIF-1α, NF-κB, GLUT1, GLUT4, HKII, LDHA)の発現は、エキスの存在においてダウンレギュレーションを受けた。

In vitro での機能解析では、PC細胞の造腫瘍特性の阻害が確認された。全般的に、トゲバンレイシエキスに天然に含まれる化合物は、PC細胞において代謝、細胞周期、生存、転移特性を制御する複数のシグナル伝達を阻害した。総合的に、これらパラメータにおける変化により、同所移植された膀胱癌腫瘍の造腫瘍性、転移の低下がもたらされ、この致死性疾患に対する天然物の有望な特性が示唆された。

グラビオラ：アセトゲニン類



グラビオラには多くの強力なアセトゲニン系統が含まれている。

日本の大学の研究者らは、グラビオラに含まれるアセトゲニン類の合成を目指し、主要製薬会社と連携した。

数ヶ月の奮闘の後、これらの物質は天然に存在するが、合成品を産生することはできなかった、と報告せざるを得なかった。

グラビオラに含まれる アセトゲニン類

- cohibin-A
- cohibin-A
- cohibin-B
- cohibin-B
- cohibin-C
- cohibin-C
- cohibin-D
- montecristin
- muricatenol
- murihexol
- chatenaytrienin-1
- chatenaytrienin-2
- chatenaytrienin-3
- chatenaytrienin-4
- muricadienin
- muridienin-1
- muridienin-2
- muridienin-3
- muridienin-4
- epomuricenin-A
- epomuricenin-B
- epoxymurin-A
- epoxymurin-B
- sabadelin
- corepoxylone
- coronin
- diepomuricanin-A
- 15-oleylsolamin
- 15-palmitoylsolamin
- cis-panatellin
- cis-reticulatacin
- cis-solamin
- cis-uvariamicin-I
- cis-uvariamicin-IV
- solamin
- cis-reticulatacin
- corossolin
- corossolone
- murisolin
- annomutacin
- annonacin
- arianacin
- cis-annomontacin
- cis-annonacin
- cis-annonacinone
- cis-goniothalamycin
- javoricin
- muricin-G
- annohexocin
- annomuricin-A
- annomuricin-B
- annomuricin-C
- annomuricin-E
- muricapentocin
- muricatalicin
- muricatatin-C
- muricatin-C
- muricatocin-A
- muricatocin-B
- muricatocin-C
- annopentocin-A
- annopentocin-B
- annopentocin-C

